

# 人材養成教育研修事業参加者募集要項 (Microsoft Office Specialist<sup>1</sup> 試験対策講座)

人材養成教育研修事業の実施にあたっては、本要項に定める方法で公募いたします。

## (1) 実施コースおよび受講要件

コース名	MOS Word 2016 コース
研修目標	マイクロソフト認定検定試験を目指す研修
前提知識	Windowsの基本操作ができること
受講要件	自宅のパソコンにMicrosoft Wordとそれを動かせるパソコン環境が整っていること
実施期間	平成29年7月 2日～7月23日 4回コース (原則として日曜日10時～16時 )

コース名	MOS Excel 2016 コース
研修目標	マイクロソフト認定検定試験を目指す研修
前提知識	Windowsの基本操作ができること
受講要件	自宅のパソコンにMicrosoft Excelとそれを動かせるパソコン環境が整っていること
実施期間	平成29年7月30日～8月27日 4回コース (原則として日曜日10時～16時 )

※8月13日は「MOS Excel 2016 コース」はお休みさせていただきます

## (2) 募集人員

5名

## (3) 受講料

無料 (但し、教材費 (2,500円程度) のみ実費負担)

## (4) 実施場所

### 福祉メディア実習室

(大垣市加賀野4丁目1番地7 ソフトピアジャパンセンタービル1階 福祉メディアステーション内)

(注) 実習で使用するパソコン及び教材は、Windows 10、Office 2016環境のものを使用します。

## (5) 受講対象者

岐阜県内に住所を有する18歳以上の障がい者 (障害者手帳を有する方) で、開催される講習会すべてに参加する事が可能な方

## (6) 応募方法

電話もしくは参加申込書 (※福祉メディアステーションホームページよりダウンロード) に必要事項をご記入の上、障害者手帳のコピーを同封し、平成29年6月25日までに下記申込先へ郵送してください。

<申込先> 〒503-0006

大垣市加賀野4丁目1番地7 ソフトピアジャパンセンタービル1階  
福祉メディアステーション 担当：井上

<sup>1</sup> 『Microsoft Office Specialist』 [マイクロソフトオフィススペシャリスト / (MOS) ]

「Word や Excel などのアプリケーションが使える」、「Windows を使っている」といった目に見えないスキルを客観的に証明。資格は Microsoft Office のバージョンごとに取得できます。合格者には世界共通の「合格認定証」が送られます。(2010年6月より[マイクロソフト認定アプリケーションスペシャリスト(MCAS)]は「マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)」に変更になりました。「MCAS」から「MOS」への名称変更に伴う、試験範囲や合格基準などの変更は一切ありません。]